

質問事項に対する回答書①

(件名) 磐越自動車道 長谷橋構造検討業務

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	8月8日	特記仕様書	P.6	2-3-2	A1橋台、A2橋台の設計は、支持層位置が変わることで杭長の変化が想定されますが、橋台の基礎剛性変化に伴い全体解析(静的解析、動的解析)の実施は不要でしょうか。	本業務では、全体解析(静的解析、動的解析等)の実施を想定しておりません。契約後の検討内容により全体解析を行う必要が生じた場合は、別途監督員と受注者で協議し定めるものとします。
2	8月8日	特記仕様書	P.6	2-1	「西山トンネルの置換コンクリートおよび中央排水がウイングに干渉する」と記載がありますが、参考図ではA1橋台のウイング形状が表示されておらず、どの部分が干渉するのか、取合いが確認できません。ウイングとの干渉がわかる図面をご提示いただけますでしょうか。	参考図2/33の側面図および、参考図6/33平面図、B-B断面図より、ウイングの干渉をご確認ください。
3	8月8日	特記仕様書	P.6	2-1	干渉に伴うウイングの形状検討は、設計要領2集に準じた計算とし、特殊な計算を実施しないものと考えてよろしいでしょうか。	標準的な設計手法(設計要領第2集に準拠した計算)での設計を想定しています。
4	8月8日	特記仕様書	P.8	2-5-2	一般的に橋台は主動土圧を作用させ設計を行います、「A1橋台背面を置換コンクリートとしたことによるA1橋台の受動土圧等の変化にともなう設計」とは、具体的にどのような荷重状態を想定されていますでしょうか。	本業務では、A1橋台背面を置換コンクリートとすることに伴う土圧等荷重条件の変化に対し、その影響を適切に評価できる荷重モデル等を提案していただいたうえで、必要な構造照査・設計を実施することを想定しています。
5	8月8日	特記仕様書	P.8	2-5-2	「A1橋台の受動土圧等の変化にともなう設計については、本特記仕様書2-3-2橋台設計に含む」と記載がありますが、一般的には、橋台背面を置換えコンクリートとすると、橋台へ主動土圧が作用しません。そのため、橋脚と同様にレベル2地震動の照査が必要となりますが、本業務にレベル2地震動の照査は含まれるのでしょうか。	本業務では、全体解析(静的解析、動的解析等)の実施を想定しておりません。契約後の検討内容により全体解析を行う必要が生じた場合は、別途監督員と受注者で協議し定めるものとします。
6	8月8日	特記仕様書	P.8	2-5-4	詳細図作成Dにおいて、「寒中養生や防雪装置についての検討を含める」と記載がありますが、防雪装置については、防雪装置の計画や設計計算が含まれるのでしょうか。	詳細図作成Dには、防雪装置の具体的な選定・配置計画を含みます。また、調査等共通仕様書 5-5-4 詳細図作成 (1)に示すとおり、必要に応じて行う簡易な応力計算を含みます。契約後の検討内容によりこれを超える設計計算を行う必要が生じた場合は、別途監督員と受注者で協議し定めるものとします。